

(第2号様式)

読谷第2256号
令和7年3月21日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立読谷学校
校長 喜久本直貴
(公印省略)

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和6年12月11日付け教県第1582号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	令和6年7月19日	読谷高校小会議室	評議員4名、本校職員6名
第2回	令和6年12月24日	読谷高校小会議室	評議員3名、本校職員6名
第3回	令和7年3月19日	読谷高校小会議室	評議員5名、本校職員6名

2 学校評議員に求めた事項

- ①学校経営について
- ②毎学期の学事報告を聞いての意見
- ③進路指導體制と進路決定状況を聞いての意見
- ④生徒指導體制の報告を聞いての意見
- ⑤学校評価アンケートの結果を受けての意見

3 学校評議員の意見

- ①地域や保護者との連携を密にし、生徒がのびのび学び活動できる学校、先生が余裕を持ち元気よく働ける学校を目指してほしい。
- ②進学面に関する講演会、学校紹介等を通して多くの情報を提供し、生徒達の目標設定、学習意欲の向上に努めてほしい。
- ③図書室等の学校施設を大いに利用・活用し学習活動に役立ててほしい。
- ④部活動も頑張ってもらいたいが進路面にも強い関心を持ち、早めの目標設定と行動開始をしてほしい。

4 学校運営に反映した事項

- ①3軸6視点を元に、働き方改革を推進し、活力のある学校運営を行った。
- ②本校OBや地域の方々を講師として招聘し、キャリア教育講演等を実施した。
- ③「学習センター」「情報センター」「読書センター」の機能の充実を図り、不読率改善の取組を生徒主体で実施した。

5 課題その他

- ①観点別評価の継続的研究
- ②教育活動についての家庭・地域へのさらなる情報発信とその方法